

大鹿村議会だより

令和5年6月号(第45号) 令和5年6月15日 発行：大鹿村議会



4月の統一地方選挙で
新しい議員8名が決定しました!!

議長 河本明代



村議として4期目となり、引き続き議長を務めさせていただくことになりました。微力ではありますが、初心を忘れず、精いっぱい努めてまいります。

3期目の4年間は、3年超に及ぶコロナ禍で人が集まる機会が制限され、志していた本来の議会活動が十分に果たせませんでした。

この4年間は、まずは議会の広報広聴活動を充実させ、議会をもっと身近に感じ、関心を寄せていただけるよう、村民の皆様とのコミュニケーションの機会を積極的につくっていきたいと考えています。

皆様の多様なご意見にしっかりと耳を傾けながら、それぞれ多様な背景を持つ議員間の討議を充実させ、「チーム議会」として行政のチェック機能、政策提言機能がしっかりと果たせる、活力ある質の高い議会となるよう力を尽くしてまいりたいと思います。皆様のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

副議長 田代久夫



32年ぶりの無投票でしたが、2期目を迎え、またお世話になります。今振り返れば2年目の2月から発症したコロナ感染のため、ほとんどの行事が中止になる中、三六災害から60周年、小渋ダム建設50周年という節目の年でした。またリニア工事廃土のかさ上げで大西グラウンド竣工式、塩の里加工場の竣工、またろくべん館、中央構造線博物館がリニューアルされました。コロナも5類に変わり、世の中、経済、産業も動き出しました。村の人口も4年前より1000人を切り、約900人くらいになりましたが、平成の大合併の時に自立を選んだ勢いで村政に携わっていききたいと思います。

まず村を元気にしたい、大鹿の原風景を守り、自然を生かしながら農業の担い手と高齢・婦人でもできる農業の実現、林業の振興策、リニア新時代に向け完了後の村づくり、地域の活性化と住民生活向上のために微力ながら頑張る所存です。よろしく願います。

宮崎純平



安心して暮らせる生活環境の整備。

近年の核家族化が進み、少子高齢化や大鹿村を取り巻く社会環境の変化により、それぞれの価値観や生活様式は多種多様になってきているようです。

地域では交流の機会がなくなり、自治会への参加も減少傾向にあり、助け合い支え合いの精神が忘れられてしまっていくことは悲しい、ということも聞きました。

村内でこれまで育まれてきた地域の繋がりを生かして、老若男女問わず行政と力を合わせて地域課題を解決していけるような大鹿村を目指して取り組んでいきたいと思っています。

また、大鹿村の魅力発信にも力を入れていきたいと思っています。他に類を見ない特徴的な歴史文化と自然環境を生かして、農林業と観光業が力を合わせて、オンリーワンの村づくり、ここにしかない魅力を再発掘していきたいと思っています。

松澤武裕



大鹿村議会議員となり、臨時議会により産業建設常任委員長に選任されました。村において産業振興について最も重要な課題がありますが、高齢化により農地の荒廃が進むことや後継者の不足等、問題も山積していると思われます。林業についても森林組合作業員の減少により手入れが行き届かない山林が大半である中でも、産業振興については推進していかなければならないと思います。

また、高齢化による福祉事業の充実は重要な課題であり、保健福祉課を中心に社会福祉協議会等による取り組みを推進していかなければならないと思います。

上青木自治会においては、リニア中央新幹線の工事事務所もあり、現在工事が進められています。予定の工事期間内に工事が終了できるよう協力していきたいと思っています。

なお、行政の職員として仕事をしてきた経験を生かして、今後、村の行政運営に対して微力ながら取り組みをしていきたいと思っています。

加藤哲夫



大鹿村に移住し8年半が過ぎました。お隣、ご近所の皆さんのおかげで恙なく過ごすことができています。この度村議会議員として4年間村政を担当させていただくことになり大鹿村の皆様に私の決意をお伝えします。昨年ろくべん館改修に伴う収蔵物整理作業の際には改めて大鹿村に伝え残っている知恵を目の当たりにしました。それら衣、食、住、働の知恵、大鹿村諸先輩の知恵、そして他所で生活してきた私のわずかばかりの知恵を加え活気ある大鹿村を作ります。少子高齢化が進み住民の減少が続く困り事が多く発生しています。支援を必要としているのにその支援が届いていない所へ、私は率先して足を運んで情報や支援をお届けします。地に足つけた地道な活動を心掛けます。村民皆様のご指導、ご支援を賜り一所懸命努めます故、よろしくお願いいたします。

伊波ゆかり



今回は残念ながら無投票ではありましたが、大鹿村議会議員2期目を務めさせていただくことになりました。また、先日の臨時議会にて、総務社教常任委員長を仰せつかりましたので、精いっぱい務めさせていただきます。

ここ3年半ほどは、コロナの影響で皆様の声を聴く機会が減っておりましたが、今年からは以前のように活動ができることと思います。ぜひ、みなさまのお声をお聞かせください。

私の目標は、住民の暮らしやすさを目指し、福祉に力を入れてまいります。また、移住定住促進、山村留学等の情報発信の充実、農地等の維持や回復についても、取り組んでまいります。

そして、活動報告を通じて、みなさまに活動をお伝えしていきます。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

秋山光夫



自然豊かな山の村に憧れ、34年前に横浜から夫婦二人で移住した私たちです。村を知り、この地で生きて活動する事を目標に、村議会議員に5回挑戦いたしました。最初2回は落選の憂き目もありましたが、憧れた村、「心安らぐ暮らしのできる村」にする事を信念とし、村議3回目の村民代表として当選させていただきました。

「代表者は何を為すべきか」は議員としての政治的道義であり、常に村民の生活に気を配り、村民の皆様とのコミュニケーションを図り、人と人との繋がりを大切に、激動する時代の中、持続可能な村を目指し、議員としての職責を全うする決意です。

私は現在、大鹿村猟友会会員として活動していますが、会員数が激減する中、獣害を減少させる事は村民生活を守る事と考え、有害駆除班員として、身体が続く限り頑張っております。

齋藤栄子



私は村会議員として3期目を迎えることになりました。今期は監査委員として皆様の信任に応えるべく、精いっぱい努めてまいります。

3期目の村会議員として、第一に、村の発展に向け改めて地域の方々の声をお聞きし、村への提言、県にもネットワークを生かし提言をしてまいります。

第二に、5年間の在宅介護経験が無駄にせず、社会福祉向上の提言をしてまいります。

第三に、地域のコミュニティを充実させることです。本村は大鹿歌舞伎をはじめ多彩な文化、伝統があります。それぞれに個性があります。そうした個性を大切にし、地域の交流を進め地域全体で共有できる良いコミュニティを創っていかれたと思います。

皆様と共に村の発展に尽力し、ご期待にお応えすべく全力で取り組んでまいります。

大鹿村議会第1回臨時会

令和5年大鹿村議会第1回臨時会が5月8日に1日間の会期で開会されました。今臨時会は、4月に行われた村議会議員一般選挙後初の議会で、正副議長、南信州広域連合議会議員、下伊那北部総合事務組合議会議員の選挙、及び常任委員会、議会運営委員会等の構成などが行われました。

今臨時会に上程された議案等は、付議事件10件で、すべて原案どおり承認・同意されました。

付議事件

議案第1号 大鹿村税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めるについて

議案第2号 大鹿村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めるについて

▼地方税法等の改正に伴う改正です。

議案第3号 令和4年度大鹿村一般会計補正予算（第8号）の専決処分の承認を求めるについて

議案第4号 令和4年度大鹿村国民健康保険特別会計補正

予算（第4号）の専決処分の承認を求めるについて

議案第5号 令和4年度大鹿村立診療所特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めるについて

議案第6号 令和4年度大鹿村営水道特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認を求めるについて

議案第7号 令和4年度大鹿村介護保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めるについて

議案第8号 令和4年度大鹿村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）の専決処分

●大鹿村議会構成表●

議 長	河 本 明 代
副議長	田 代 久 夫

常任委員会

総務社教委員長	伊 波 ゆかり	副委員長	加 藤 哲 夫
産業建設委員長	松 澤 武 裕	副委員長	秋 山 光 夫
委 員	田 代 久 夫	委 員	齋 藤 栄 子
委 員	宮 崎 純 平	委 員	河 本 明 代

議会運営委員会

委員長	田 代 久 夫	副委員長	伊 波 ゆかり
委 員	松 澤 武 裕	委 員	加 藤 哲 夫
委 員	秋 山 光 夫	オブザーバー	河 本 明 代

南信州広域連合議会議員

議 員	河 本 明 代
-----	---------

下伊那北部総合事務組合議員

議 員	河 本 明 代	議 員	田 代 久 夫
-----	---------	-----	---------

国民健康保険運営協議会委員

総務社教	伊 波 ゆかり	総務社教	加 藤 哲 夫
------	---------	------	---------

大鹿村営水道運営協議会委員

産業建設	松 澤 武 裕	産業建設	秋 山 光 夫
------	---------	------	---------

森林環境税創設促進議員連盟 大鹿地区

会 長	松 澤 武 裕	副会長	秋 山 光 夫
-----	---------	-----	---------

リニア連絡協議会

委 員	伊 波 ゆかり	委 員	河 本 明 代
-----	---------	-----	---------

の承認を求めるについて
▼事業費の確定等による補正です。

議案第9号 令和5年度大鹿村一般会計補正予算（第1

号）の専決処分の承認を求めるについて

▼子育て世帯生活支援特別給付金のための補正です。

議案第10号 大鹿村監査委員

の選任につき同意を求めるについて

▼監査委員に齋藤栄子さんが同意されました。